



## 【先週 5月17日～5月23日の外食の出来事】

### ■東京美々卯、全6店を閉店へ うどんすき、関西の美々卯は継続

名物「うどんすき」で知られる「美々卯」を関東で展開する「東京美々卯」が全6店舗を閉店する。新型コロナウイルス感染拡大による外食自粛で売り上げが落ち込んでおり、事業の継続が困難だと判断した。近日中に清算する見通し。

### ■大戸屋HD、前期の赤字幅拡大 新型コロナで店舗減損

2020年3月期の連結最終損益が11億円の赤字(前の期は5500万円の黒字)になった。新型コロナウイルスの影響を踏まえ、減損損失を計上する店舗を増やした。繰り延べ税金資産を取り崩したのも響いた。

### ■王将フード、前期純利益27%増 テークアウト好調

2020年3月期の連結決算は、純利益が前期比27%増の53億円。スマホのアプリでクーポンを配布するキャンペーンなどを実施し、新規客やリピート客が増加した。新型コロナウイルスの感染拡大の影響でテークアウトも好調。

### ■トリドール、300億円の融資枠設定 運転資金を確保

「丸亀製麺」を運営するトリドールはメガバンク3行と合計300億円の融資枠を設定する。新型コロナウイルスの感染が広まり、国内で運営する約1150店のうちSC内の店など約3割が休業、手元資金の流出が続いている。

### ■静岡の「牛角」ジー、破産 有力FCでもコロナに勝てず

静岡市内で牛角のFCなどを運営する有限会社ウイン・ウインが、事業を停止し、破産手続き始めた。資金繰りの逼迫を露呈するなか、新型コロナウイルス感染拡大に伴い営業を自粛していたが事業継続を断念した。

### ■大戸屋、FC加盟店を支援 ロイヤリティ半額、支払い猶予など

新型コロナウイルス感染拡大により甚大なる影響を受けているFC加盟店の支援をする。加盟店からの要望あれば、本年4月以降9月分までの最大6ヶ月分のロイヤリティ等の支払いを本年10月まで猶予する。

### ■すかいらーく、第1四半期(2020年1月～3月)の連結業績 減収赤字

2020年12月期 第1四半期の連結決算は売上収益は867億3900万円(前年同期比7.6%減)、営業利益4000万円(同99.3%減)、税引前損失8億1200万円(-)、四半期利益2億4800万円(同90.8%減)であった。

### ■ワタミ、休業中の従業員の派遣会社を設立 全員復帰には時間が

ワタミ株式会社がIT bookホールディングス株式会社の100%子会社であるi-NEXT株式会社を、ワタミの子会社とする譲渡契約を締結、ワタミエージェント株式会社を設立した。アフターコロナに備え、雇用は維持。

### ■鳥貴族、解除エリアで5月19日から営業再開 デリバリーも検討中

鳥貴族が、緊急事態宣言の解除された府県の直営163店舗で19日から、感染拡大防止策を施した上での営業を再開。5月から従業員は6割支給の休業手当のみで、モチベーション維持のためには早期の営業再開に。